

東日本大震災緊急支援アクティビティ 報告書

東日本大震災が派生して70日が経ち、避難所等への救援物資は、報道でも言われているようにかなりの数量は集まっています。しかしながら報道と現状の違いを自分たちの目で確かめ、本当に必要とされている事、必要とされている物資はなにかを知る事の大切さを改めて感じる事ができました。未だに震災の傷跡が残る地区もあり、避難所では今月一杯で立ち退かなければ行けない現状に被災された方々は多くの不安と闘っていました。私たちにできることは少ないかもしれませんが。しかしながら何もせずに手をこまねいては何も進まないと思います。今回は避難所の方々に少しでも楽しい時間を過ごしていただきたいとの想いで、ペルーの楽団『ウィニアニ』と一緒に音楽をお届けし、被災された方々が望む事を少しでも何う事ができたらと言う主旨のもと宮城へ行ってきました。

東京地区参加メンバー

L見津康(団長)・L鈴木定光・L近藤正彦・L吉田 實・L瀧川清人・L野々晴久・L津村信彦・L加藤敏彦・L佐竹稲史・L大塚和広・L渡邊滋・L境田明美・L森 亮介・L窪田崇人・L下川浩・L田中圭子・L田中良子・L谷山光俊・L谷山友裕・L橋本啓司・L鹿野祥誠・L阿部かな子・L山下規介・L大原紘子・L増田克哉・L坪谷 茂

仙台地区参加メンバー

L田畑英伍(332-C地区ガバナー)・L渡邊晴子(332-C地区キャビネット会計)・L菊池伸治(元国際理事)・L小池總明(332-C地区名誉顧問)・L犬飼健郎(仙台青葉LC会長)・Lゆさみゆき・L佐藤秀彦・L岩本政郁・L大丸由喜子・L栗田敏光・L沼田茂・L土岐晴夫・L高橋英之・L山口慶子・L富田正夫・L平嶋敬義

5月21日(土曜日)朝7時 バスに乗車し新宿駅を出発

14時仙台駅に到着後、荷物をホテルに預け、一番町通りヤマハ前に向け出発



仙台市一番町にてチャリティライブを開催しました。道行く方々に音楽を楽しんでいただくとともに東京と仙台的メンバーが一緒に街頭募金を行いました。(募金額56,956円)

募金活動終了後、ホテルに戻り、田畑ガバナーを始め332-C地区の方々と情報交換会を兼ねて東日本大震災緊急支援アクティビティ報告会を開催致しました。332-C地区でも被災されたメンバーも多く、運営継続が困難なクラブも多数出る事であろうと言われました。

また仙台も含め被災地での復興も徐々に進んできているが、他の地区のライオンズクラブの方々に望む事は、出来るだけ被災地を訪ねて欲しいという希望でした。

経済的なダメージは深刻で、観光でも何でもとにかく現地を訪れて、少しでも現地で消費活動を行ってくださいとのことでした。それが長期的に見ても復興支援に繋がるとこなんですと語られました

また、松嶋や秋保などの観光地も徐々に復旧しているので、是非観光に来ていただき経済活性へのご協力をお願いしますと言われました。

5月22日(日曜日) 朝8時半にホテルを出発し、避難所の一番目の館腰小学校に向かいました

9時半 館腰小学校到着



ウィニアニの演奏を本当に楽しんでいただきました。またメンバーもお菓子や飲み物を配りながら避難所の皆様のお話を伺う事が出来、何を思われているのか具体的なお話をさせていただきました。名取市の避難所は今月いっぱい立ち退かなければいけないのです。仮設住宅の割当をもらった方も多くいらしたのですが、2年後にはまた仮設住宅も出て行かなければいけないとのことです。今後の生活に大きな不安も抱えていらっしゃるのですが、笑顔で演奏を楽しんでいただきました

12時半 第一中学校到着



子ども達も楽しそうに笑ってくれました。また演奏終了後ウィニアニのメンバーも避難所の方々と交流を持ち、色々とお話をさせていただきました

15時に昼食会場へ 昼食終了後 立ち入り禁止地域である閑上を視察



震災前は美しかった水辺の町閑上はいまだ震災の傷跡を多く残しています



小高い丘の上には震災で亡くなられた方の慰霊碑がありました。メンバー全員で黙祷を捧げ、献花そしてペルーの鎮魂曲を捧げ、亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しました

18時半 名取市文化会館到着



夕食後ということもあり、お年寄りから家族連れ、若い方々と多くの避難所の方々が楽しんでいただきました。中にはリクエスト曲に合わせて踊りだす方もいらっしゃいました。

お配りしたお菓子も喜ばれたのですが、やはり飲み物はとても喜んでいただきました。

ちょうどお話を伺わせたいただいたおばあさんは「避難所生活をしていると全く歩かないので、腰と膝が痛くなる。早く健康的な生活に戻りたい」とおっしゃっていました。また続けて「色々な人が訪ねてくれたけど、あなた達の訪問には心を感じる。来てくれてありがとう。また仮設住宅に移っても是非また来てください」と言ってくれました。

20時半名取市文化会館を出発し、途中で夕食を済ませ、東京へ。 23日朝5時に新宿に到着し解散しました。

今回初めて被災地を訪れた若手メンバーも多く、実際に現地で見聞きしたことは今後の支援活動を考えていく上でも、貴重な経験をしてもらったと思います。その上で今私たちにできること、本当に必要とされていくことを考え、長期に渡り支援していけることを願っています。